

日本経営倫理学会

第32回研究発表大会

開催日 : 2024年6月29日(土)、30日(日)

開催場所 : 関西大学 高槻ミュージックキャンパス

〒569-1098 大阪府高槻市白梅町7-1

この度は、日本経営倫理学会 第32回研究発表大会に参加申込を頂きありがとうございました。

本年度の大会は、「社会の安全と経営倫理—企業は安全・安心でサステナブルな社会の実現にどう貢献できるか—」を統一論題として研究発表大会を開催致します。

主催校である関西大学は、安全・安心で持続可能な社会の構築を目的に、2010年に社会安全学部を新設致しました。地震などの自然災害への防災・減災、鉄道事故や製品事故などの社会災害の予防を研究する社会安全学は、サステナビリティ経営を研究する本学会にとっても親和性が高いのではないかと思います。

統一論題シンポジウムでは、防災学の第一人者である河田恵昭先生、そして組織事故の予防研究の第一人者である安部誠治先生にご登壇頂き、ご講演を頂くとともに、ご参加頂いたみなさまと議論を深めたいと思います。

長かったコロナ禍が終息致しましたので、本研究発表大会は従前どおり会場でのリアル参加のみで開催致します。同じ分野を研究している研究者同士の議論と懇親をお楽しみ頂きますと幸いです。(ただし「会員総会・表彰式」のみ、オンラインでも視聴可能です)

会場へのアクセス	2
受付	2
昼食のご案内	3
その他(喫煙される方へのご注意、Wifi など)	3
会場配置図	4
プログラムと研究発表の留意事項	5
ポストコンファレンスツアー	7

会場へのアクセス

1. 日時・場所

* 第1日目:2024年6月29日(土) 10時20分~17時40分 (受付 9時30分~西門にて)

* 第2日目:2024年6月30日(日) 9時00分~13時00分 (受付 8時30分~北門にて)

関西大学 高槻ミュージックキャンパス西館:大学・大学院学舎棟

大阪府高槻市白梅町7-1(最寄り駅:JR 京都線 高槻駅から徒歩数分)

関西大学ミュージックキャンパス 外観



JR高槻駅からのアクセス



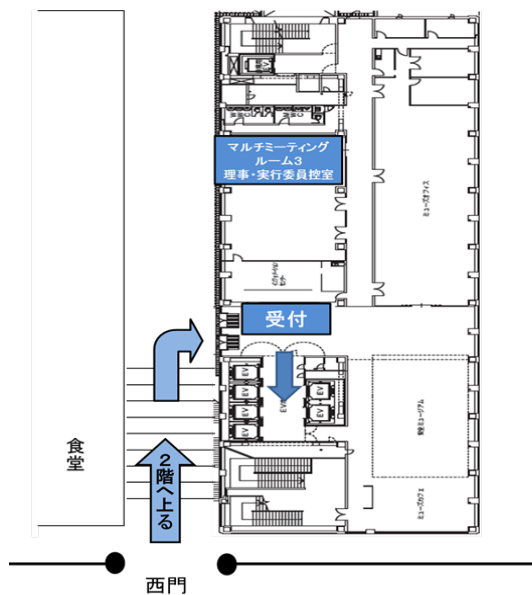
JR高槻駅 ⇨ 京都駅から「大阪方面」の新快速で次の駅 ⇨ JR高槻駅から徒歩6~7分
 までは... 新大阪から「京都方面」の新快速で次の駅 まで西門に到着

受付

6/29(土)は 9:30~17:40 の間、受付を設置しています。「西門」よりご入校頂き、受付をお願い致します。
 6/30(日)は 8:30~13:00 の間、受付を設置しています。恐縮ですが「北門」よりご入校頂き、受付をお願い致します。

研究発表大会受付 (1~2階見取図)

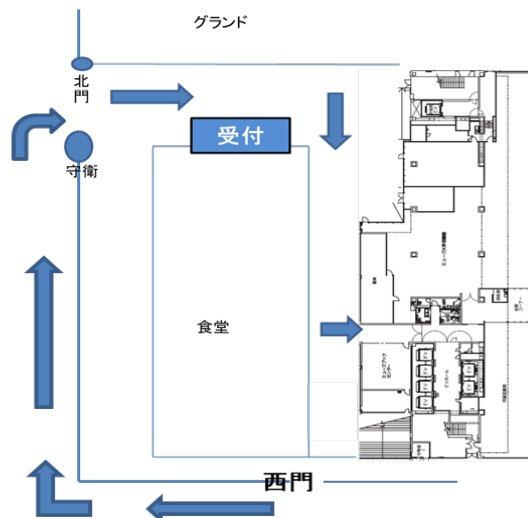
6/29(土)9:30~17:40



研究発表大会受付 (1~2階見取図)

6/30(日)8:30~13:00

※6/30は日曜日のため西門が閉まっており、北門からの入退館になります。



昼食のご案内

6月29日(土)の昼食は、関西大学ミュージズキャンパス1階のミュージズレストランをご利用頂けます。ご利用時間は11:00～14:30です。また高槻駅周辺に多数の飲食店、コンビニエンスストア等がございますので、適宜ご利用下さい。

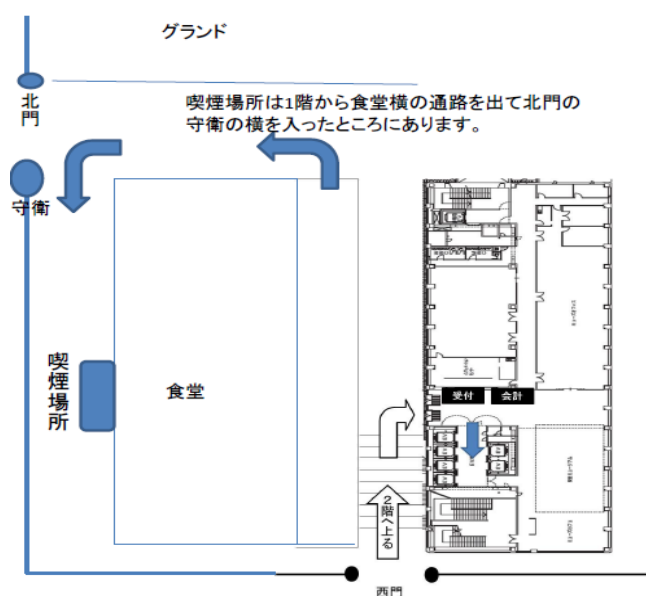
6月30日(日)は、ミュージズレストランは休業しております。研究発表大会は13:15に終了しますので、それぞれ高槻駅周辺の飲食店等をご利用頂けますと幸いです。

その他

✓喫煙される方へのご注意

高槻ミュージズキャンパス1階北門の守衛室と食堂の間に入った所に喫煙スペースがありますのでご利用ください。本学は小～高校を併設していますので、道路など喫煙場所以外の場所での喫煙はご遠慮ください。

1・2階 見取図



✓Wifiについて

大会期間中限りの関西大学高槻ミュージズキャンパス内での Free Wi-Fi を当日ご案内致します。

✓著書・パンフレット等の展示

研究発表の時間中(6月29日10:30～12:10、6月30日9:00～13:00)、7階発表会場のホワイエに机を設置しますので、学会会員のみなさまが出版された著書やそのパンフレットなどを展示することができます。ご希望の方は、事前に実行委員長までご連絡をお願い致します。

実行委員連絡先

日本経営倫理学会第32回研究発表大会実行委員長 高野一彦

メールアドレス: takano@kansai-u.ac.jp

会場配置図

- (1) 6月29日(土) 研究報告(10:20~12:10)
7階 704~706 教室の3会場で並行して行います。どの研究報告にも参加・途中移動可能です。
- (2) 6月29日(土) 会員総会、統一論題シンポジウム(13:00~17:30)
4・5階ミュージズホールで行います。
なお、統一論題シンポジウムは関西大学の学生が約200名聴講致します。学生は5階(後側)から出入りを行い、会場後ろ半分に座ります。学会員のみなさまは、4階(前側)からご入場頂き、会場前方にご着席頂けますよう、お願い申し上げます。
- (3) 6月29日(土) 懇親会(17:40~19:30)
2階マルチミーティングルーム1・2で行います。統一論題シンポジウムにご登壇頂く、河田恵昭先生、安部誠二先生、開催校挨拶でご登壇頂く土田昭司学部長もご参加頂く予定ですので、議論を深めて頂けますと幸いです。
- (4) 6月30日(日) 研究報告(9:00~13:15)
7階 704~706 教室の3会場で並行して行います。どの研究報告にも参加・途中移動可能です。
- (5) 6月30日(日) ポストコンファレンスツアー
13:30に1階エレベータホール付近にご集合ください。アサヒビールミュージアム(アサヒビール吹田工場)へのポストコンファレンスツアーを催行致します。

7階 研究発表会場

6/29(土) 10:20~12:10
6/30(日) 9:00~13:10



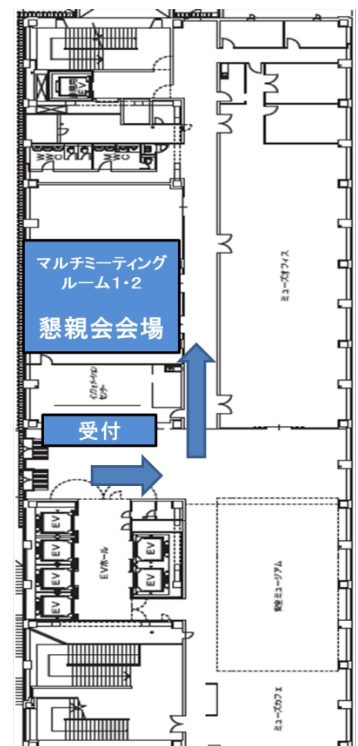
4階 会員総会・統一論題シンポジウム会場

6/29(土) 13:00~17:30
※学会員の方は4階からご入場下さい。



2階 懇親会会場

6/29(土) 17:40~19:30
マルチミーティングルーム1・2



プログラムと研究発表の留意事項

◇第1日（6月29日 土曜日）		於：関西大学高槻ミュージックキャンパス 西館（大学・大学院学舎棟）	
【受付】9：30～（関西大学高槻ミュージックキャンパス西門：見取図参照）			
【開会式】10：20～10：25（A会場・7階706教室）			
当学会会長：潜道文子（拓殖大学）			
【研究発表】10：30～12：10			
会場	A会場（7階706教室）	B会場（7階705教室）	C会場（7階704教室）
司会	岡部幸徳（帝京平成大学）	狩俣正雄（滋慶医療科学大学）	丸山千賀子（金城学院大学）
10:30-11:00	研究発表1 パワーハラスメントとしての人格否定とは何か 中村信隆（大阪経済大学）	研究発表4 安全を実現するためのチームング、心理的安全性及び支援型のリーダーシップ 小野梓（学生・関西大学大学院）	研究発表7 2次資料としての第三者委員会報告書とその研究資源的活用について 丁子基彦（学生・神戸大学大学院）
11:05-11:35	研究発表2 カントは経営倫理について何を語りうるかーカント的経営倫理の問題点 杉本俊介（慶應義塾大学）	研究発表5 オートノミー・サポーター・リーダーの効果の検討：自動車販売店舗における実証研究 木田世界（小樽商科大学） 田村祐介（松山大学）	研究発表8 第346回ILO理事会に提出された事務局長報告に関する一考察ービジョン・ステートメントからの2つの変化ー 辻塚秀幸（創価大学）
11:40-12:10	研究発表3 経営倫理の実践から生じたストーリー理論を土台とした研究・実践同時履行と相互作用効果理論 牛山恭範（学生・東京工業大学大学院）	研究発表6 「新しい資本主義」が企業に関与すること 中嶋康雄（日本経営倫理学会ガバナンス研究部会）	研究発表9 企業における災害時帰宅困難者支援の実態と実効性向上方策ー一時滞在施設に着目してー 寅屋敷哲也（早稲田大学）
【ランチタイム】 12：10～13：00（1階ミュージックレストラン）			
【2024年度会員総会・表彰式】 13：00～13：40（4階ミュージックホール）			
【統一論題シンポジウム】 13：40～17：30（4階ミュージックホール）			
「社会の安全と経営倫理ー企業は安全・安心でサステナブルな社会の実現にどう貢献できるかー」			
13:40-13:45	【挨拶】 開催校挨拶、当学会会長挨拶：潜道文子（拓殖大学）		
13:45-13:50	【統一論題趣旨説明、登壇者紹介】 総合司会：高野一彦（第32回研究発表大会実行委員長・関西大学教授）		
13:50-14:30	【第1講演】 河田 恵昭 氏 「巨大地震災害と企業の防災」 関西大学特別任命教授・社会安全研究センター長、人と防災未来センター長。京都大学名誉教授。国連SASAKAWA防災賞、防災功労者内閣総理大臣表彰など受賞多数。日本自然災害学会および日本災害情報学会の会長を歴任。		
14:30-15:10	【第2講演】 安部 誠治 氏 「福島原発事故と事業者」 関西大学教授、社会安全学部学部長、関西大学副学長、理事などを経て現在、関西大学名誉教授。JR西日本技術顧問。2021年度文部科学大臣表彰・科学技術賞受賞。		
15:10-15:20	休 憩		
15:20-15:50	【第3講演】 小滝 晃 氏 『巨大災害と「企業の社会的責任」』 国士舘大学防災・救急救助総合研究所客員教授、博士(政策研究)、当学会会員。		
15:50-16:20	【第4講演】 平野 琢 氏 「福島原発事故と企業の事故対策ーリスクマネジメントと倫理の視点からー」 九州大学大学院経済学府准教授、博士(工学)、当学会会員。		
16:20-16:30	休 憩		
16:30-17:30	【パネルディスカッション】 ◆パネリスト◆ 河田恵昭氏、安部誠治氏、小滝晃氏、平野琢氏 ◆司会◆ 高野一彦（当学会常任理事・関西大学教授）		
【懇親会】 17：40～19：30（3階マルチミーティングルーム）			

◇第2日(6月30日 日曜日)		於：関西大学高槻ミュージックキャンパス 西館(大学・大学院学舎棟)	
【受付】8:30～(高槻ミュージックキャンパス北門：見取図参照)			
【研究発表】9:00～10:40			
会場	A会場(7階706教室)	B会場(7階705教室)	C会場(7階704教室)
司会	文載皓(常葉大学)	劉慶紅(慶應義塾大学)	小方信幸(法政大学)
9:00-9:30	研究発表10 安全・安心を日常化するインテグリティの考え方―稲盛和夫の企業経営の視点から 村瀬次彦(学生・法政大学大学院)	研究発表13 サステナビリティ時代における競合他社間のアライアンス戦略 石田満恵(横浜国立大学)	研究発表16 環境・社会課題の解決を目的とした債券を発行する会社の属性分析 林順一(青山学院大学)
9:35-10:05	研究発表11 韓国における「安全不感症」と企業事故―比較文化心理学からの試論的アプローチ― 中川圭輔(下関市立大学)	研究発表14 パーパス概念と地域ファミリー企業への適用―花巻地域3社のケーススタディから― 吉田哲朗(富士大学)	研究発表17 気候変動関連イニシアティブへの参画が株主資本コストに及ぼす影響 後藤嘉孝(みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社)
10:10-10:40	研究発表12(英語発表) Accident Memories and High-Reliability Organizations: A Qualitative Content Analysis of the Shigaraki Kohgen Railway Accident History 杉原成幸(学生・法政大学大学院)	研究発表15 「弱い紐帯」が地方創生活動に与える影響：事例からみるイノベーションと課題 潜道文子(拓殖大学)	研究発表18 新興国の人材への長期的視点とサステナブルファイナンス 杉山佳子(東北学院大学)
【研究発表】10:45～13:00			
会場	A会場(7階706教室)	B会場(7階705教室)	C会場(7階704教室)
司会	高浦康有(東北大学)	斎藤悦子(お茶の水女子大学)	鈴木貴大(日本大学)
10:45-11:15	研究発表19 食品系企業における環境配慮設計の実施動向分析 旗手隼斗(学生・東京理科大学) 白沢直人(学生・東京理科大学大学院) 徐維那(東京理科大学)	研究発表23 地域銀行女性社外取締役のスキルは経営戦略に適合し実効的であるか？ 長谷川浩司(国際航空株式会社)	研究発表26 行動倫理学と行動基点のコンプライアンス：右から左へと流す社員の意識と行動 水村典弘(埼玉大学)
11:20-11:50	研究発表20 医薬品業界におけるライフサイクルマネジメント戦略の実施目的に関する考察 -オーソライズドジェネリックを中心として 広崎心(東北公益文科大学)	研究発表24 女性活躍推進における「女性バイブル」に関する一考察 -日本のプライム上場企業における情報開示と女性社内執行役員の視点から- 福田智美(学生・お茶の水女子大学大学院)	研究発表27 従業員のコンプライアンス研修への学習動機と仕事への姿勢がコンプライアンス意識に与える影響の分析 平野琢(九州大学大学院) 三上聡美(中村学園大学)
11:55-12:25	研究発表21 製造業におけるリスク情報開示の現状分析～静岡県西部地域に焦点をあてて～ 那須亮介(学生・光産業創成大学院大学) 姜理恵(光産業創成大学院大学)	研究発表25 日本企業における女性活躍がもたらす職場の環境変化に関する研究 -女性活躍に積極的な上場企業を対象として- 江角梨奈(研究生・法政大学大学院)	研究発表28 新卒定着率が高い企業の株主価値は向上するか 松本智広(学生・東京都市大学大学院)
12:30-13:00	研究発表22 廃棄物処理業界各社の経営理念・経営方針に見る今後の社会変化の可能性 横沢泰志(学生・拓殖大学大学院)		
【閉会式】13:05～13:15(A会場：7階706教室) 総合司会、大会実行委員長			

研究発表の留意事項

- (1) 発表時間について
発表時間は全体で30分、そのうち発表時間は20分、質疑応答は10分です。
※当日は、各会場にタイムキーパーとして、高野ゼミの学生を1人配しております。開始から15分で1鈴、20分で2鈴、30分で3鈴をならします。
※発表者の交替時間は5分です。
- (2) 発表の方法について
例年、ほとんどの発表者は、パワーポイントを投影して、20分の発表を行っています。ただし、パワーポイントでなくとも大丈夫ですので、投影・発表の方法は各発表者にお任せ致します。
- (3) 会場のPC利用について
会場の教室にWindows PCをあらかじめ設置しておきますので、ファイルは当日、USBメモリなどに入れてご持参頂けますと幸いです。
ただし、パワーポイントは別のパソコンですと文字ずれをしたり、また動画などを再生される場合はパソコンの設定で動かない場合もありますので、ご自身のパソコンをご持参頂いても大丈夫です。なお、接続端子は、HDMIです。
- (4) 学会誌への投稿について
当日のご発表内容について学会誌に投稿することができますので、ぜひ積極的にご応募ください。なお投稿募集に関する詳細は後日メールにてご案内させていただきます。

ポストコンファレンスツアー

6月30日(日)の研究発表大会終了後、アサヒビールミュージアム(アサヒビール吹田工場)へのポストコンファレンスツアーを催行致します。同ミュージアムは吹田工場の敷地内にあり、30分間の工場見学と、カフェでビールの試飲ができる「体験型ミュージアム」です。

当日は暑いと思いますが、ビールを片手にさらに議論を深めて頂ければと思います。」

(1)参加者

参加申し込み用のGoogleフォーム、又は「info@jabes1993.org」宛のメールで、事前にポストコンファレンスツアーをお申し込み頂いた方。

なお、事前のお申込みがない方で参加を希望される方は、受付でご相談ください。アサヒビールミュージアムの見学は事前申し込みが必要ですが、42名分の定員に達していないようでしたら参加可能です。

(3)スケジュール

当日のスケジュールは以下のとおりです。

13:30 関西大学高槻ミューズキャンパスの1階エレベータホール近辺にご集合ください。

13:54 JR高槻駅発の「大阪方面」行きの各駅停車の電車に乗り、JR吹田駅に14:09に到着。

徒歩約10分でアサヒビールミュージアム(アサヒビール吹田工場)に到着。

アサヒビール吹田工場の30分の見学、その後カフェでビールを試飲致します。(予約は14:30工場見学スタート組20名、15:00スタート組22名)

※当日は日曜日のため生産ラインは稼働しておりません。

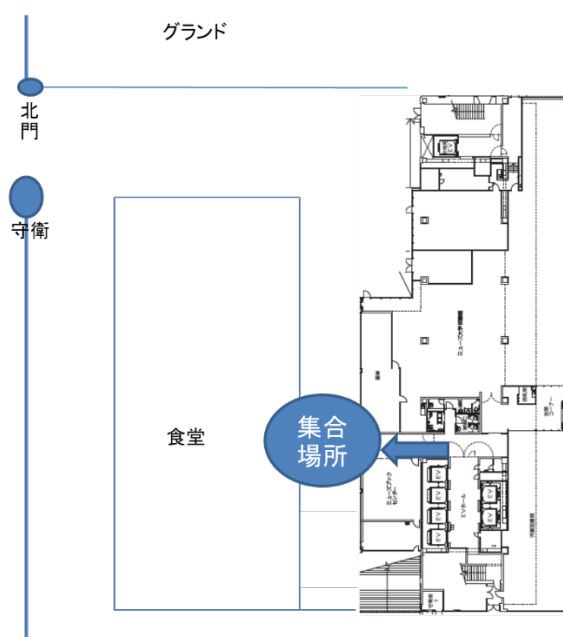
(4)費用

JR 高槻駅から吹田駅までの JR 運賃(230 円)、及びアサヒビールミュージアムの入場料(1 人千円)は各自でご負担をお願い致します。

1階 ポストコンファレンスツアー集合場所

6/30(日)13:30 1階エレベータホール近辺

※6/30は日曜日のため西門が閉まっており、北門からの入退館になります。



以上